



入院のご案内

入院生活に必要なことをまとめていますので、
患者さまだけでなくご家族の方も一緒にお読みください。



岡山県新見市高尾2278-1

TEL: 0867-72-2123 (代表)

FAX: 0867-72-5366 (代表)

目次

病院理念・病院からのお願い	・ ・ ・ ・ ・ P 1
入院の決定から退院まで	・ ・ ・ ・ ・ P 2
入院当日の手続きについて	・ ・ ・ ・ ・ P 3
入院生活について	・ ・ ・ ・ ・ P 5
設備について	・ ・ ・ ・ ・ P 7
入院中のきまりについて	・ ・ ・ ・ ・ P 9
診療・入院中・退院時のサポート体制について	・ ・ ・ ・ ・ P 11
入院費について	・ ・ ・ ・ ・ P 12
お見舞いに来られる方へ	・ ・ ・ ・ ・ P 13
個人情報の利用目的について	・ ・ ・ ・ ・ P 14
資料 1（入院準備品チェックリスト）	・ ・ ・ ・ ・ P 15
資料 2（3階病棟 非常案内図）	・ ・ ・ ・ ・ P 16
資料 3（盗難防止について）	・ ・ ・ ・ ・ P 17
資料 4（入院患者様へ）	・ ・ ・ ・ ・ P 18
資料 5（安全で快適な入院生活を過ごしていただくために）	・ ・ ・ ・ P 19
アクセスマップ	・ ・ ・ ・ ・ P 20

病院理念

私たちは、地域にとって、なくてはならない存在になります。
私たちは、思いやりと誇りをもって職務に励みます。
私たちは、命の尊厳を守ります。

◆◆◆病院からのお願い◆◆◆

※当院は実習施設に指定されています。

医学生、看護学生、リハビリ学生等を積極的に受け入れています。
診療の場所に立ち合うことがあります。ご協力をお願い致します。
同意されない場合はお知らせください。

※救急患者さまや重症患者さまの治療のため病室の「ゆずりあい」に
ご協力をお願いいたします。

1. 当院は救急告示病院のため救急患者さまを絶えず受け入れていますので、ベッドが不足になる場合があります。個室、2人部屋、4人部屋の希望は部屋の状況により添えないことがあります。あらかじめご了承ください。
2. 救急患者さまや重症患者さまの治療のために、病状が安定してきましたらお部屋や病棟をかわっていただくことがあります。移動後も主治医が移動先のお部屋に足を運びますので治療への影響はまったくありません。ご安心ください。
3. 患者さまの病状が回復に向かい安定してきた場合には、早期の退院をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。
4. 当院では医師、職員へのお心遣いはお受けしておりません。お気遣いのないようお願い致します。

ご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

入院の決定から退院まで

入院前

- ・ 医師から十分に説明を受け納得されたうえで、入院治療を決定していただきます。



入院日・手術日の決定

- ・ 担当の医師が患者さままたはご家族の方に説明、相談のうえ「入院日」や「手術日」を決めさせていただきます。



入院予約

- ・ 入院日が決まりましたら入院に必要な書類一式をお渡しします。
 - ※ご希望の病室が満床の場合はお待ちいただくようになります。病室が空き次第ご連絡をさしあげます。
 - ※原則、入院患者さまのお車は当院駐車場に駐車しておくことはできません。



入院当日 ※P. 3~4 入院当日の手続きについてをご確認ください。

- ・ 入院当日は**指定された時間まで**にご来院ください。
 - ※病室の都合上、例外的に時間が変更になる場合もあります。
- ・ 入院当日は「診察券」「健康保険証」「後期高齢者医療被保険者証」「介護保険証」「医療介護連絡帳」「負担割合証」「その他受給者証」「印鑑」をご持参ください。
- ・ ご来院されたら1階受付窓口に「診察券」「健康保険証」を提出し、入院の旨をお申し出ください。
 - ※緊急入院および休日入院の場合は翌日以降に手続きをしていただきます。
 - ※業務上負傷の場合は事業主の証明を提出していただくようになります。
 - ※高額療養費の申請につきましては1階受付窓口にお尋ねください。
 - ※入院に関する診断書・証明書を必要とされる方は1階受付窓口または3階病棟看護師にお申し出ください。



退院日決定



お支払

- ・ 退院証明書、次回外来予約券、紹介状、お薬、請求書を病室でお受け取りください。



ご退院 **退院時間 午前 10 : 30**

入院当日の手続きについて

1. 入院当日

- ・入院当日は、**指定された時間までに**1階受付窓口へお越してください。
- ・入院病棟・病室は、症状や治療内容を考慮しご相談のうえ決定いたします。
※入院予約時、病室のご希望をおうかがいしていますが、ご希望通りの病室が準備できない場合もありますのでご了承ください。
- ・入院日の決まっている患者さまは、特に指定された場合を除き、入院日当日に1階受付窓口で受付をしてください。その際各種保険証および医療証を提出してください。
- ・都合で指定時間に来院できないときはなるべく早めに1階受付窓口まで電話でご連絡ください。
- ・次のような場合は健康保険が適用できない場合や保険の取扱いが変わることがありますので、入院時にお申し出ください。
 - ※交通事故等の第三者行為
 - ※労働災害、通勤災害
 - ※自己の故意による行為

2. 必要な書類等

- ・診察券
*ご入院当日1階受付窓口で必要となります。
- ・健康保険証もしくは後期高齢者医療被保険者証
*生活保護の方は医療券または医療要否意見書をお持ちください。
- ・各種医療受給者証
*障害者医療・特定疾患医療受給者証等の受給者証をお持ちの方はお持ちください。
- ・一部負担・食費減額認定証
*非課税世帯で交付を受けている方。
- ・**身体障害者手帳←削除**
- ・介護保険被保険者証・負担割合証・医療介護れんらく帳
*認定を受けている方。
- ・他院の退院証明書
*直近3ヶ月以内に他院へ入院されたことのある方。
- ・印鑑
 - *ご本人・連帯保証人の認印。
 - *ご本人に関する事項、連帯保証人に関する事項に署名をお願いします。
なお、連帯保証人は同一生計外の方をお願いします。
 - *入院誓約書、転倒転落などについて、入院後に捺印をお願いします。
 - *手術を受けられる患者さまには、手術同意書に本人または家族の署名捺印をお願いします。

3. お持ちいただくもの

※ご希望によりCS（ケア・サポート）セットをご利用ください。

※CSセットはタオル、パジャマ、ティッシュ、箸、スプーン、洗面用具、入浴用品があります。

※P.15 資料1 入院準備品チェックリストがあります。

※持ち物にはすべてにお名前をご記入ください。

お薬

*当院・他院の処方にかかわらず、服用中の内服薬、外用薬、自己注射されている方は注射器や針もすべてお持ちください。

*お薬手帳などは引き続き内服するか否かを検討するために必要となりますので、担当看護師にお渡しください。

日用品

*上履き（転倒事故を予防するためスリッパやサンダルは避け滑りにくい靴をご準備ください。）

*ねまき・パジャマ *下着類 *バスタオル *タオル *筆記用具

*ティッシュペーパー（1箱） *ウェットティッシュ（1箱） *おしりふき（必要に応じて）

*患者さまの洗濯物入れに使う大きめのビニール袋、またはふた付きバケツ（必要に応じて）

*イヤホン *メガネ・入れ歯・補聴器などの保護ケース *くし

*電気髭剃り（必要に応じて）

※私物のタオル、バスタオル、下着類は名前の記入をお願いします。

※イヤホンは病院でも購入できます。（有料 200 円）

※おしりふきやティッシュは病院前そうごう薬局にて購入できます。

食事用品

*箸 *スプーン *フォーク *プラスチックコップ（寝のみ） *ストロー（必要に応じて）

*食事用エプロン

*水筒またはやかん（小型金属製/必要に応じて）

※箸、スプーン、フォーク、コップの準備が困難な場合、病院で販売しています。3階病棟看護師にご相談ください。

洗面・入浴用品

*洗面用具一式（歯磨きセット・うがいうけ） *ボディーソープ（液体）または固形石鹸（必要な方） *シャンプー類（必要な方） *口腔ジェル・口腔スポンジ・口腔ティッシュ（必要な方）

*ボディスポンジまたはナイロンタオル（必要な方）

その他（ご希望の方）

※おしめ、尿とりパット、リハビリパンツ（リハビリおしめ）をご利用ください（有料）（詳細は3階病棟看護師にご相談ください）。

※洗濯には3階多目的室にある洗濯機・乾燥機をご利用ください。

※クリーニング（有料）をご希望の方は3階病棟看護師にご相談ください。

※リハビリテーションを受ける患者さまは、必要に応じて動きやすい服、運動靴、装具（普段使用しているもの）などの準備をしてください（詳細は3階病棟看護師にご相談ください）。

入院生活について

1. ネームバンドの着用

- ・安全な医療を提供するため、本人確認方法の一つとしてネームバンドの装着をお願いします。
- ・検査、採血、注射、処置など医療行為のときに本人確認を行いますのでご協力ください。事故防止のためご了承とご協力をお願いします。

2. 付き添い

- ・入院中は原則として看護師又は看護助手が24時間対応するため付き添いの必要はありません。(ただし、病状その他の事情により医師の判断によって必要な場合があります。)
- ・病状、その他の理由により付き添いを希望される場合は看護師にご相談ください。
- ・付き添いの方には病棟で付き添い許可書をお渡しします。
- ・付き添いの方には簡易ベッドや寝具の貸し出し(有料)をしておりますので、必要な方はお申し出ください。なお、特別室利用の場合は無料で貸出します。

3. 起床・消灯

起床時間：午前6：00 / 消灯時間：午後9：00

4. 食事時間

朝食：午前8：00～ / 昼食：午後12：00～ / 夕食：午後6：00～

※治療上必要な場合に食事が禁止されたり制限されたりする場合があります。

5. 入浴

- ・入浴やシャワー浴などは医師の許可が必要です。
- ・一般浴またはご自分で入浴できない方はストレッチャーでの入浴となります。症状等で入浴できない方は清拭にてケアをさせていただきます。
- ・入浴は予約制です。入浴できる時間は午前9：00～午後3：00です。3階病棟看護師にご相談ください。
- ・入浴の予約札を3階病棟看護師に声をかけて頂き、お受け取りください。
- ・バス付個室の患者さまは午前9：00～午後5：00までご自由にお入りいただけます。
- ・祝・祭日・日曜日はシャワー浴のみのご利用となります。

6. 洗濯物

- ・入浴・清拭後の洗濯物は早めに持ち帰りをお願いします。
- ・洗濯は3階多目的室にある洗濯機・乾燥機をご利用ください。困難な場合はクリーニング業者を紹介いたします。3階病棟看護師にご相談ください。

7. ゴミの分別

- ・ ゴミの分別をお願いします。燃えるものは病室備え付けのゴミ箱へ。
びん・カン・ペットボトルは3階スタッフステーション前にある所定の場所に捨ててください。

8. 駐車場のご利用

- ・ 原則、入院患者さまのお車は当院駐車場に駐車はご遠慮ください。

9. 忘れ物

- ・ 忘れ物の保管は3ヶ月です。3階病棟で保管しています。3階病棟、1階受付窓口もしくは、病院 TEL (0867-72-2123) にお問い合わせください。

10. 理髪・美容

- ・ 理髪業者の紹介については3階病棟看護師にご相談ください。
- ・ 病棟看護師に相談のうえご希望の理髪業者に直接連絡していただきます。

11. 非常時

- ・ 病院建物は耐震・耐火構造となっておりますが、万一火災、地震、災害、その他緊急事態が発生したときは医師・看護師および病院職員の指示に従ってください。
- ・ 非常階段は各病棟にございますのでご確認ください。
- ・ 非常時の避難経路は各病棟に表示しています。
- ・ 病室に備え付けの「非常案内図」をご確認ください。
※P.16 資料2 3階病棟 非常案内図をご確認ください。
- ・ 避難する場合はエレベーターを使用せず、職員の指示に従い非常階段、避難用すべり台から避難してください。
- ・ 動けない状態の患者さまは医師・看護師および病院職員が搬送いたします。
- ・ 火災の際には、防火扉は自動的に閉じますが手で開けられます。落ち着いて行動してください。

設備について

1. 入院時の持ち物

- ・入院中の持ち物は最小限をお願いします。
- ・貴重品および現金の持ち込みは必要最小限にして、**各自の責任**で保管してください。病室の床頭台内にセーフティボックス（鍵付の貴重品入れ）がありますのでご利用ください。

※セーフティボックスの鍵は必ず身につけて患者さま自身で管理をお願いします。
※持ち込みされた貴重品（現金、貴金属など）や持ち物の盗難・紛失がありましても、**当院では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**

※P. 17 資料3 盗難防止についてをお読みください。



セーフティボックス
青色（開錠）



セーフティボックス
①赤色（施錠）

2. 設備のご利用

◆お部屋

- ・テレビ・ラジオ等は他の患者さまのご迷惑にならないようにご使用ください。
 - ※2人・4人部屋のテレビ・ラジオの使用はイヤホン（有料200円）が必要です。
 - ※特別室・個室の場合イヤホンは必要ありません。
- ・2人・4人部屋には、冷蔵庫・テレビ・セーフティボックス（鍵付の貴重品入れ）付の床頭台を完備しております。
- ・部屋に備え付けのテレビ・冷蔵庫は利用されれば1日300円の費用が発生します。ご希望の方は3階病棟にお問い合わせください。
イヤホンは3階スタッフステーション前でご購入ください（イヤホン1個200円）。

◆3階 多目的室・デイルーム・自動販売機・家族室

- ・3階多目的室に洗濯機・乾燥機をご用意しております。
ご利用時間は午前9:00～午後9:00です。
ご利用は有料となります（洗濯機100円、乾燥機100円）
※屋上や室外には洗濯物は干せません。乾燥機をご利用ください。
- ・デイルームには水・湯のサーバーがあります。ご自由にお飲みください。
ご使用時にコップかペットボトルをお持ちください（お茶は配膳時に用意いたします）。
- ・デイルームには電子レンジ・公衆電話（硬貨必要）がありますのでご利用ください。
- ・自動販売機（飲料等）は各階エレベーター付近にあります。



3階：多目的室内の乾燥機付洗濯機



3階：イヤホン販売機（有料）
水・湯サーバー（無料）



3階：デイルーム

3. エレベーターと病院出入口

- ・3階病棟への移動に階段は利用できません。エレベーターをご利用ください。
- ・エレベーターの稼働時間は午前7:00～午後8:30です。
- ・午後8:30から翌朝7:00までは全ての出入口とエレベーターを施錠しています。
やむを得ず出入りする場合は3階病棟看護師か1階守衛室までお申し出ください。

4. その他

- ・毛布、アンカの貸出をしています。3階病棟看護師にご相談ください。

入院中のきまりについて

1. 入院中のきまり

- ・入院中は1日も早いご回復と適切な治療環境・療養環境確保の為、定められたルールや病院職員の指示をお守りください。
 - ・自分自身の健康状態や病状等について、可能な限り詳しく医療者に伝えてください。
 - ・自分自身に関する医療行為について十分理解し、積極的に医療へ参加し協力してください。
- ※P.18 資料4 入院患者様へをお読みください。
- ※P.19 資料5 安全で快適な入院生活を過ごしていただくためにをお読みください。

2. 入院中の注意事項

- ・病院内では他の患者さまのご迷惑にならないようご注意ください。
 - ・消灯後（午後9:00）は他の患者さまのご迷惑にならないようお静かにお願いします。
 - ・消灯後のテレビ・ラジオの使用、パソコン・インターネットなどの利用はご遠慮ください。
 - ・当院は敷地内全面禁煙です。院内での火気の使用と飲酒・賭け事は禁止しています。
- ※違反した場合は加療中でも退院していただくことがあります。
- ・病室の壁その他への画びょう、張り紙などはお断りします。
- ※院内備品・その他を破損・紛失された場合は、修理費等を実費にて弁償していただきます。
- ・入院中は食物の持込みは原則できません

3. 暴力行為、迷惑行為、治療指示の不履行

※次のような病院の風紀や秩序を乱す行為等があった場合は退院となります。

- ・正当な理由なく医師や看護師等の病院職員の指示に従ってもらえない場合。
- ・解決し難い要求を繰り返し行う等、円滑な診療や業務を妨害する行為
- ・無断外出・無断外泊、飲酒（強く飲酒が疑われる）、敷地内での喫煙、賭け事などの行為。
- ・他の患者さま病院職員への暴言、暴力、セクシャルハラスメント行為（性的嫌がらせ）。
- ・故意に大声を上げる等の迷惑行為。
- ・器物破損・窃盗・傷害等の犯罪行為等に類する行為。
- ・反社会的行為。

※状況に応じて警察へ通報させていただく場合もあります。

4. 外出・外泊

- ・外出・外泊は主治医の許可が必要になります。外出・外泊を希望される場合は、主治医または病棟看護師にご相談ください。外泊は原則1泊になります。
- ・「外出・外泊許可願」に署名捺印が必要です。
- ・外出・外泊の出入りの際は3階スタッフステーションへお声かけください。

5. 携帯電話の使用と電話の取次ぎ

【携帯電話の使用について】

- ・ 病院内で携帯電話のご使用は可能ですが、2人・4人部屋での携帯電話はマナーモードの設定をお願いします。
※他の患者さまのご迷惑にならないよう配慮をお願いします。
- ・ 病院内での携帯電話や電子機器のご使用は、医療機器に誤作動など支障をきたす可能性がありますのでご注意ください。
※職員の所持している携帯電話は医療機器に影響を与えない物となっており、一般の携帯電話ではありませんのでご安心ください。

【電話の取次ぎについて】

- ・ 患者さまへのお電話は緊急時以外ご遠慮ください。
- ・ 電話での患者さまの症状の問い合わせはお受けできません。

6. ご希望の確認と変更

- ・ 治療、外来（診察・検査処置・指導等）、入院予定の変更、療養給付・健康保険証等の確認等、緊急性を認めた内容について患者さまご本人やご家族に連絡する場合があります。
※本人以外への連絡を望まない場合はお申し出ください。
- ・ 医療事故防止・安全確保のため、呼名、病室・ベッド等へ氏名の掲示を行っております。
※氏名の掲示を望まない場合は個室対応とさせていただきます。
- ・ 当院では面会者からの部屋番号等の問い合わせに応じております。
※回答を望まない場合にはお申し出ください。
- ・ 身体上または宗教上の理由等で治療に関して特別の制限やご希望がある方はお申し出ください。
- ・ 一度出されたご希望はいつでも変更することが可能です。お気軽にお申し出ください。
- ・ ご質問やご相談は医師・看護師・地域連携課ソーシャルワーカーにお申し出ください。

7. その他

- ・ 入院中は原則他の医療機関への受診はできません。
必要な時は、主治医と相談のうえ受診していただきますので看護師までお申し出ください。患者さま本人に代わってご家族さまが行かれる場合も同様です。
- ・ 入院中、月に一度健康保険証をご提示ください。
※入院中に健康保険証・住所等の変更があった場合は、すみやかに1階受付窓口または3階スタッフステーションまでお申し出ください。
※健康保険証の提出がない場合は保険扱いできない場合があります。
- ・ 病状または患者さまの様子でお気づきの点がございましたら、些細なことでも構いませんのでご遠慮なく看護師にお申し出ください。
- ・ 入院および退院の際医師・看護師・職員に対する心遣いは固くお断り申し上げます。
- ・ レスパイト入院の場合、患者さまの生活状況を把握して入院生活が行えるよう対応いたします。急性期（手術後や救急患者さまの患者様対応病院）の環境下のケアとなることをご理解の程よろしく願います。

診療・入院中・退院時のサポート体制について

1. 診療のサポート体制

- ・主治医、担当医が協力して患者さまの診療に当たります。医師、看護師から患者さまの病気のことや検査・治療について説明がありますので、疑問な点やご要望があればご相談ください。
- ・夜間・休日など主治医が不在の時には必要に応じて当直医師が診療を行います。
- ・患者さまの病気についてのプライバシーを守るため、患者さま以外に病気の説明を受け方をあらかじめ患者さまのご家族さまなど信頼できる人の中から選んでください。

2. 入院中のサポート体制

- ・介護保険利用申請、障害者手帳や経済的なことについてお手伝いをします。

3. 退院時のサポート体制

【ご自宅に帰る時のお手伝い】

- ・介護保険サービスの紹介、住宅改修や住環境の整備等、地域包括支援センターやケアマネージャーと連携をとりながらご自宅へ帰られるお手伝いをします。

【病院への転院および施設への入所のお手伝い】

- ・ご自宅へすぐにはお戻りにならない方へ新しい生活の場のご紹介や手続きなどのお手伝いをします。

- ◆入院生活や医療費・生活費等の心配ごと、福祉制度や介護保険サービス、退院後の在宅ケア等については、地域連携課ソーシャルワーカーに遠慮なくご相談ください。

入院費について

1. 入院費のお支払い

- ・入院費は、毎月1回、月末締め翌月10日頃に請求いたします。1階会計窓口にてお支払いください。
- ・退院の際は、当日までの分を退院時に請求いたします。**請求書は病室にスタッフがお届けいたします。その後1階会計窓口にてお支払いのうえご退院ください。**
ただし、急な退院等で精算が後日となる場合には準備が出来次第ご連絡いたします。
- ・お支払方法は原則窓口での直接会計とさせていただきます。
やむを得ない理由等により銀行振り込みを希望される場合はご相談ください。
※領収書は大切に保管して下さい。再発行はいたしません。
※入院診療費は健康保険法等で定める点数（入院料・投薬料・注射料・検査料など）に基づいて算定しております。
※入院料の計算は健康保険法等の定めにより、入室時間にかかわらず1日(0~24時)あたりの料金となります。(午前0時を起点に日数計算) ホテルの宿泊の計算とは異なります。
※交通事故での入院や診断書料など保険適応外の費用は、当院で定めた料金に基づいてご負担いただきます。
※事前の申請により自己負担額が減額となる制度もあります。
1階受付窓口にご相談ください。

2. 室料 (平成29年10月より変更)

	室料/日	設備	部屋番号(号室)
特別室	12,000円	流し台・バス・トイレ・電話	308・310
個室A	8,000円	バス・トイレ・電話	323・325
個室B	6,000円	トイレ・電話	326・327・328・療養351
2人・4人部屋	無料	—	—

- ・2人・4人部屋はテレビ・冷蔵庫をご利用ください(有料)。
- ・特別室、個室A・Bのテレビ・冷蔵庫の使用料は室料に含まれています。
- ・差額ベッド料は保険適用になりません、全額自己負担となります。高額療養(医療)費の対象にもなりません。
- ・特別室、個室A・Bの利用は利用状況によりご希望に添えない場合があります。

3. 高額医療費

- ・限度額適用・標準負担額減額認定証が必要です。市役所や協会けんぽなどでお早めにご手続きを行ってください。
- ・事前の申請により入院等に係る窓口での支払いが一定の限度額にとどめられます。
- ・不明な点は1階受付窓口にご相談ください。

4. 入院に関する証明書

- ・入院に関する証明書料は1通500~8,000円(税抜)が目安です。書類の種類により異なります。できるだけ早めに対応いたしますが数日掛かる場合がございます。
- ・診断書が必要な方は1階受付窓口または3階病棟看護師までお申し出ください。

お見舞いに来られる方へ

1. 面会時間

- ・面会時間は原則午前7:30～午後8:30です厳守してください。(日曜・祝日も同じ)
- ・上記以外の時間帯での面会は患者さま安静のためご遠慮いただきます。
※入院中の患者さまの安静と治療上の支障を考慮し面会時間を定めておりますので、お守りください。

2. 病室がわからないとき

- ・1階受付窓口または3階スタッフステーションにお問い合わせください。

3. 面会時のお願い

- ・面会中は他の患者さまのご迷惑にならないようにお願いします。
- ・消灯時間は午後9:00です。他の患者さまへのご配慮をお願いします。
- ・午後8:30～翌朝7:00までは全ての出入口とエレベーターを施錠しています。
通用口にお回りください。
- ・面会は病室または3階デイルームでお願いします。
- ・長時間の面会で患者さまが疲れることのないようにご配慮をお願いします。
- ・患者さまの病状は病院スタッフから伝えることはできませんのでご了承ください。
- ・患者さまの病状や希望により面会をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- ・診察、検査、治療、食事中は面会できないこともあります。
- ・当院は敷地内全面禁煙です。
- ・酒気を帯びての面会やペットを連れてのご面会は堅くお断りいたします。
- ・風邪をひいている方や特に小さいお子さまで熱や湿疹のある方は、患者さまへ影響が及ぶことがあります。患者さまへ風邪などが感染しないように、面会の制限、マスクの装着などご協力をお願いします。
- ・お子さま連れの場合は事故防止のためお子さまから目を離さないようにお願いします。
- ・当院の方針としてご贈答品などのお志はお受けしないことにしております。ご協力よろしくをお願いします。
- ・院内に面会制限(インフルエンザ等)がある時は、面会が困難になります。ご協力お願いします。

4. 携帯電話の使用

- ・病院内で携帯電話のご使用は可能ですが、2人・4人部屋での携帯電話はマナーモードの設定をお願いします。
※他の患者さまのご迷惑にならないようご配慮をお願いします。
- ・病院内での携帯電話や電子機器のご使用は、医療機器に誤作動など支障をきたす可能性がありますのでご注意ください。
※職員の所持している携帯電話は医療機器に影響を与えない物となっており、一般の携帯電話ではありませんのでご安心ください。

当院における患者さまの個人情報の利用目的について

1. 院内での利用

- ・患者さまに提供する医療サービス
- ・患者さまへの医療サービスの向上
- ・入退院等の病棟管理
- ・医療保険事務・会計・経理
- ・医療事故等の報告
- ・医療の質の向上を目的とした院内症例研究
- ・院内医療実習への協力
- ・電子カルテへの診療情報入力
- ・その他患者さまに係る管理運営業務

2. 院外への情報提供としての利用

- ・他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者との連携
- ・検体検査業務等の業務委託
- ・ご家族さま等への病状説明
- ・その他患者さまへの医療保険事務に関する利用

※上記のうち情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を1階受付窓口
または3階病棟看護師までお申し出ください。

※お申し出がない場合同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。

※これらのお申し出はいつでも撤回・変更することが可能です。

入院準備品チェックリスト

健康保険証やお薬手帳

<input type="checkbox"/>	お薬	<input type="checkbox"/>	お薬手帳
<input type="checkbox"/>	健康保険証	<input type="checkbox"/>	介護保険証
<input type="checkbox"/>	その他各種受給者証	<input type="checkbox"/>	医療介護連絡帳

日用品（CS セットに含まれているものは☆をつけています。）

<input type="checkbox"/>	上履き（シューズ、靴）	<input type="checkbox"/>	ねまき、パジャマ ☆
<input type="checkbox"/>	下着類（シャツ、パンツ等 必要枚数）	<input type="checkbox"/>	靴下
<input type="checkbox"/>	バスタオル（必要枚数）☆	<input type="checkbox"/>	タオル（必要枚数）☆
<input type="checkbox"/>	ティッシュペーパー（1箱）☆	<input type="checkbox"/>	ウェットティッシュ（1箱）
<input type="checkbox"/>	おしりふき（必要に応じて）	<input type="checkbox"/>	筆記用具
<input type="checkbox"/>	患者さまの洗濯物入れに使うビニール袋 ふた付きバケツ（必要に応じて）	<input type="checkbox"/>	メガネ・入れ歯・補聴器などの保護ケース
<input type="checkbox"/>	くし	<input type="checkbox"/>	電気髭剃り（必要に応じて）
<input type="checkbox"/>	イヤホン ※販売有（有料 200 円）	<input type="checkbox"/>	

食事用品（CS セットに含まれるものは☆をつけています。）

<input type="checkbox"/>	箸☆ ※販売有（有料）	<input type="checkbox"/>	スプーン☆ ※販売有（有料）
<input type="checkbox"/>	フォーク ※販売有（有料）	<input type="checkbox"/>	ストロー（必要に応じて）
<input type="checkbox"/>	コップまたは寝のみ ※販売有（有料）	<input type="checkbox"/>	水筒
<input type="checkbox"/>	エプロン（必要に応じて）☆	<input type="checkbox"/>	やかん（小型金属製 必要に応じて）

洗面・入浴用品（CS セットに含まれるものは☆をつけています。）

<input type="checkbox"/>	歯ブラシ☆	<input type="checkbox"/>	歯磨き粉☆
<input type="checkbox"/>	ボディソープ、ハンドソープ☆	<input type="checkbox"/>	シャンプー、リンス☆
<input type="checkbox"/>	ボディスポンジまたはナイロンタオル	<input type="checkbox"/>	

3F

3階病棟 非常案内図



盗難防止について

最近、盗難の届けがでています。

当院としても予防策を講じておりますが、いろいろな方の出入りがあることや高齢者の多い病院です。 よって、患者さまやご家族のご注意に委ねるより他に万全な方法はありません。

以下事項を留意して被害にあわないようご注意願います。

- ・ 枕元、マットレスの下、床頭台には、現金・貴重品は絶対に置かないでください。
- ・ 現金の持ち込みは必要最小限にして各自の責任で保管してください。
その際、病室の床頭台内にセーフティボックス（鍵付の貴重品入れ）がありますのでご利用ください。
セーフティボックスの鍵は必ず身につけて患者さま自身で管理をお願いします。
- ・ 止むを得ない事情でベッドを離れるときはお手元にある現金・貴重品等を必ず身につけてください。
- ・ 不審者を見かけた時は直ちにスタッフステーションにご連絡ください。
- ・ 当院は現金・貴重品のお預かりは致しておりません。
- ・ 盗難事故については当院は一切の責任を負いかねますので予めご了承願います。
- ・ 被害にあわれた場合はご希望により警察の立ち入りをお願いできます。

入院患者様へ

病院ではご自宅との生活の変化で転びやすくなることがあります。
今一度、ご確認ください。

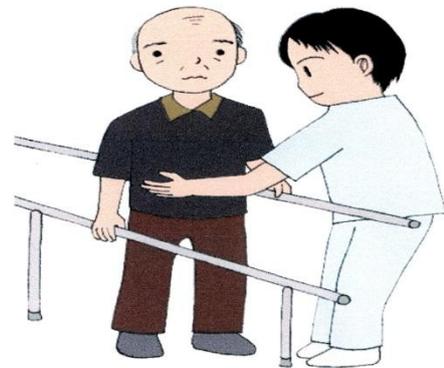
歩行時は運動靴をご利用ください。
スリッパは滑りません。



入院中はどなたでも足の筋力低下をおこしやすくなります。また、お飲みになるお薬によっては足元がふらつきやすくなります。ご自宅とは違い、滑りやすくつまづきやすい環境でもあります。



足元にお気をつけ下さい。
段差はありませんか？

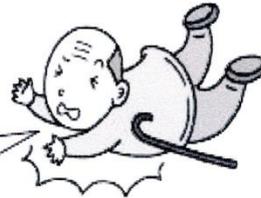


スリッパではなく運動靴を準備なさり手すり・歩行器をご利用ください。

服用されているお薬をご確認ください！
眠くなったり、ふらつきやすいお薬もあります。



思いがけないところで、つまづいてしまうかもしれません！



薄暗さの中では、小さな段差が見えにくいのです！



夜間は特に、お一人での歩行は危険です。
遠慮なく、お手元のナースコールを押してください。

医療法人 思誠会 渡辺病院

1 安全で快適な入院生活を過ごしていただくために

～転倒・転落防止対策～

* 入院される方及びご家族の皆様へ



入院生活をする病院の環境は、それまで住み慣れた家庭とは異なり、予測できない事が起こりうる場でもあります。特に、高齢者の方は環境の変化、加齢とともに身体機能の低下、注意力の低下などいくつかの要因が重なり、思いがけない転倒や転落を起こすことは少なくありません。高齢の方の寝たきりを引き起こす原因の多くは、転倒・転落による骨折が多いので注意していきましょう。

私たちの病院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意して、安全で快適な入院生活を送っていただくようにしておりますが、さらに安全を高めるためには、ご家族のご協力が欠かせませんので、よろしくお願い致します。

ご家族の面会は患者様の励みになると共に、自宅と同じような環境作りに大変役立ちます。できるだけ面会に来てくださいますようお願い致します。

* 自己チェックしてみましょう！ （ご家族の方のご協力もお願い致します。）

- ◇初めての入院である。
- ◇最近転んだことがある
- ◇ベッドでの生活は初めて
- ◇暗いと周囲が見えにくくなる
- ◇手・足のしびれがある
- ◇寝巻やパジャマの袖が長い
- ◇履物が滑りやすい
- ◇眠剤を服用している
- ◇夜間トイレに行く
- ◇遠慮しがちである



チェックのある方は、転倒・転落の危険性が高くなりますので注意する必要があります。何か心配なことがありましたら、ご相談ください。一緒に安全で快適な入院生活を考えましょう。

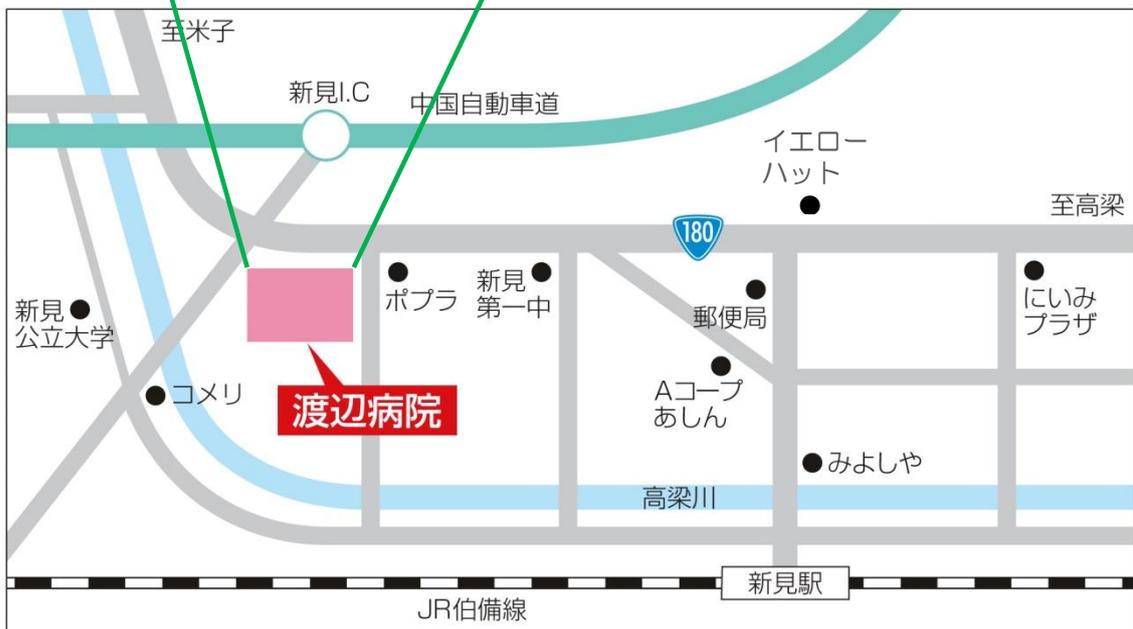
* 転倒・転落を防ぐためには・・・

- ・ベッドは、腰を掛けて足が床につく程度に調節し、場合によってベッド柵をつけさせていただきます。
- ・生活の場となる病室が安全で快適に過ごせるように、ベッドのまわりの物の整理整頓が大切です。ご自分やご家族でできない方は援助させていただきます。
- ・一人での行動に不安がありましたら、介助します。ご遠慮なく声をかけて下さい。
- ・看護師だけでは対応が困難な場合は、ご家族の方に連絡させていただくこともあります。
- ・履物は、履きなれた滑りにくく適切なサイズのものをお使い下さい。ゴム底の運動靴が転倒予防に有効です。
- ・寝巻やパジャマは体に適したサイズのものをお使い下さい。
- ・入院によって、いつものご本人と違うと感じましたら、スタッフにお知らせ下さい。
- ・ご使用中の杖がありましたらお持ちください。
- ・日中はなるべく起きていましょう。昼間寝てしまうと夜眠れなくなります。
- ・特に夜間、用がある時は、遠慮なくナースコールを押して下さい。

※ 転倒防止のため、スリッパは滑りません。運動靴をご利用ください。



医療法人 思誠会 渡辺病院



- ・ 新見駅より徒歩 20 分
- ・ 新見駅より車で 5 分
- ・ 新見 I.C 正面